新たに入会された皆さん 賛助会員

· 蘒 風 本 森 元 森 東 本 森 原 早 士 陽 昭 赤 赤 西 忠 不 泰 西 出 聚 野 新 裕 之 昭 泰 喜 佑

寄付をいただいた皆さん

(順不同、敬称略 期間:2018年6月1日~2018年9月30日まで)

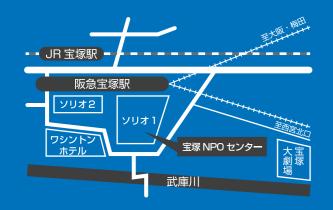
ご支援ありがとうございました。

(認定) 宝塚 NPO センター会員募集・継続のお願い

宝塚 NPO センターは、「市民が市民を支える社会」を作るために、市民活動の支援をしています。人がつながり仲間になる、仲間がつながり地域になる、地域がつながり社会になる、その全ての場面を支えるセンターでありたいと考えています。私たちの活動を、会員として一緒に支えて下さいますようお願いいたします。

※認定 NPO 法人への寄付は税制面で優遇されます。

会	個人正会員 団体正会員 (NPO 法人他)		法人正会員		賛助会員	
費	10,000円		30,000円		3,000円	
		銀行振込		郵便振替		
振込先	銀行名	三菱UFJ	三菱UFJ			
	支 店	宝塚支店				
	口座番号	普通預金 3629422		00930-8-77117		
	カナ	トクテイヒエイリ タカラヅカエヌピーオーセンター		タカラヅカエヌピーオーセンター		
	口座名義	(特)宝塚 NPO センター		宝塚 NPO センター		



(認定)宝塚 NPO センター

₸ 665-0845

兵庫県 宝塚市 栄町 2 - 1 - 1

ソリオ1 - 3F

TEL: 0797-85-7766 FAX: 0797-85-7799

E-mail: zukanpo@hnpo.net URL: http://hnpo.net/

発行人: 牧里 每治 編集人: 中山 光子



●人と組織づくり

< 生きがいしごとサポートセンター事業>

「女性起業講座 ~私らしい起業応援セミナー」を開催

生きがいしごとサポートセンター事業にて、6月から4回連続講座「女性起業講座 ~私らしい起業応援セミナー~」を開 催。専門家や先輩起業家を講師に迎え、事業計画、マーケティング、事業コンセプトづくりなどについて学んでいただき、最終 回ではビジネスプランの発表もしていただきました。

既に起業されていて学び直しをしたいという方や、これから起業を予定されている方など、アロマ、整理収納、美容、食、地域 の情報発信など多彩な分野の方々にご参加いただきました。皆さん真剣に受講され、受講生同士によるワークの時間が多 かったこともあり、初回から、初対面とは思えないくらい打ち解けておられました。

「曖昧だったことが整理できた」、「皆、苦労を乗り越えてやってきたということが分かり、勇気付けられた」、「一番良かったこ とは、色々な職種の方と友達になれたこと」といった声をいただきました。

講座終了後には、受講生の皆さんのみならず、オープンな形で初めて女性起業家の集いを開催。「ほかの人と繋がる機会に なって良かった」といった声をいただきました。

今後も、地域に根差した起業をされる皆さんに役立つような講座や交流会を企画していきたいと考えています。





スマホでの写直撮影の勉強中



コラボ事業が生まれる予感も!

●仕事を通じた社会参加づくり

<宝塚市若者就労支援事業>

「職場体験実習付き宝塚市若者就労支援プログラム」実施中!

就労に不安や課題を抱える若者を対象とし、進路選択や就職活動を約5ヶ月間かけてサポートしていく「職場体験実習付き 宝塚市若者就労支援プログラム」。今年度、10年目を迎えました!

6月29日、定員いっぱいの15名を迎えてスタート! STEP①自己分析、STEP②仕事理解、STEP③就職活動、実習前トレーニ ング、職場体験実習の5段階にわたるカリキュラムを学びながら、それぞれの進路へ向けて精一杯取り組んでいます。

今年度は、昨今の若者たちの傾向を踏まえ、前半のカリキュラムにコミュニケーションカアップを図るワーク、体験講座など を例年より多めに盛り込んで実施。体験講座では8月22日に「ソリオ宝塚ふれあい夏まつり」で子ども向けの模擬店を出店、 たくさんのお客さまに楽しんでいただくことができました。受講生からも「いろんな人とコミュニケーションを取りながら運営 できて楽しかったです」、「協力しながらだったので、忙しい場面でも乗り切れました」、「以前より知らない人との会話がス ムーズになりました」など、充実感や達成感を得られたといった内容の感想が多く寄せられました。

今、プログラムを通じて受講生たちの表情に変化の兆しが表れ始めています。プログラム修了後の彼らの成長を、私たちも 心から楽しみにしています。



初日、意気込みが感じられます!



書類の仕分けから発送までを体験



夏祭りの準備も若者たちの手で!

"Readers will be Leaders" 関学生のための学べるコミュニティ

8月に学生たち4人と一緒にインドネシアに行ってきました。

この「海外スタディ・ツアー」は3度目の開催で、今回もジャカルタにあるイスラーム系の大学「アル・アズハル大学」にお邪魔 し、文学部日本語学科の大学生8人とディスカッションや交流をしました。日本語がとても上手な先生や学生さんたちには いつも感心させられますが、今回の訪問で「外国語を学ぶこと」についての目的が日本とインドネシアでは全く違うことを思 い知らされました。

日本の場合は英語ができることがプラスになります。しかし、インドネシアではある程度の給料を貰える職場でインドネシア 語だけで完結する会社はほとんどなく、英語はできて当たり前。差別化をするために日本語など第3外国語をみな学んでい ます。英語ができれば助かる日本と、できないと話にならないインドネシア。どちらがグローバル化に対応できるか?という 話です。

こういった経験を社会人になる前にしてもらえるようなプラットフォームをつくりたいと、2016年3月にリーダーズカフェを立 ち上げました。インプットを積極的に増やす「Reader」となって、自ら主体的にキャリアを切り開く「Leader」として、社会で 活躍してほしいと願っています。

NPO法人リーダーズカフェ 代表理事 皐月秀起(さつきひでおき)

∖取材に行ってきました!!

「学生たちと一緒に何かできないかという思いが始まり」

今回は「リーダーズカフェ」の代表理事 皐月秀起さんにお話をうかがいました。もともと学生マンションの管理をされてい た皐月さんが、学生たちと「何かできないか」と始めた「日経読む会」が、リーダーズカフェのそもそもの発端だそうです。 皐月さんは、今の学生たちは社会に出る前の経験が足りないと感じていて、多くの経験をして吸収して欲しいと言います。 「日経読む会」も記事をもとに議論を深め合う経験の場となっていて、現在は他にも学生が自らテーマを決め、学びをシェ アし合う「近未来カレッジ」や、外国の様子を肌で感じる「海外スタディ・ツアー」なども開催されています。

「進めるうちに課題がはっきり見えてきた」

リーダーズカフェでは、子どもの学習支援として「宝塚つばめ学習会」を宝塚市内 3カ所で実施し、経済的な理由で塾に通えない子どもたちに学びの機会を作って います。その背景には、家庭の経済状況が子どもの学習機会の格差、ひいては社 会に出た時の所得格差にも繋がっている現状があります。

その現状を少しでも解消したいと始まった宝塚つばめ学習会には、25人もの学 生が講師として関わっています。彼らは請われたからではなく、自分から「何か役 に立ちたい」と関わってくれているそう。

また一方で、生徒は現在、小4から中3まで18人ほどが学びに来ていて、その子ど もたちのためにも絶対に続けていきたいと皐月さんは言います。

近未来カレッジは社会人の聴講も可能

「社会で主体的に動けるようになって欲しい」

宝塚つばめ学習会は、子どもたちにとって日常から少し離れられる場所、そして 目標にできるお兄さん・お姉さんがいる、第3の居場所としての意味合いも持ち始



週1回開催の無料塾

めているとのこと。それは下宿での一人暮らしが多い学生にとっても同じで、学校や下宿とは少し離れた場所で、仲間たち と切磋琢磨し合える環境ができている。そんなリーダーズカフェの設立には学生自身も関わっていて、理事になっている学 生もいます。これは皐月さんが学生と一緒に活動していく中で、自主性を尊重し、意見を聞き、時に寄り添う姿勢があれば こそ。その姿に大人としての関わり方を改めて考えさせられるとともに、学生が秘めているパワーを強く感じました。

NPO法人リーダーズカフェ 連絡先

TEL: 090-7882-9315 E-mail: info@satsuki.biz

Facebook: https://www.facebook.com/lreaderscafe.net/